

Short-term Study Abroad Program in Economics (CAN)

2024年度 募集要項 (カナダ)

立教大学 経済学部

合格発表は[こちら](#)

※2次募集の選考結果は4月8日13:00発表予定

I プログラムの概要について

1 ねらい

以下を達成することにより、学生が国際的な場面で活躍するために必要となるスキルを身につけることを目的とする。

- ① 経済・経営について、英語で議論する力を身につける
- ② 北米地域の経済・経営に関する知識を身につける
- ③ 異文化コミュニケーションの実践能力を身につける

2 内容

プログラムは、日本での事前研修、カナダにおける海外研修、帰国後の最終レポートの提出によって構成される。

- ① 事前研修（100分×14回程度）：北米地域の経済、経営、文化等に関する事前学習、ほか
- ② 海外研修：2024年8月2日(金)～8月28日(水)（日本発着） [予定]
 - 英語による経済・経営に関する講義およびプレゼンテーション演習
 - 地域経済視察、企業見学なお、海外研修中の使用言語は全て英語となる。
- ③ 最終レポート提出

3 海外研修先

大学名：アルバータ大学 University of Alberta (<http://www.ualberta.ca>)

所在地：カナダ・アルバータ州 エドモントン市

114St-89Ave Edmonton, Alberta, Canada

設立年：1908年

設立形態：州立大学

学生数：学部 約30,000名、大学院 約6,000名

4 受入機関および宿泊先

- 受入機関：English Language School, Faculty of Education, University of Alberta
<https://www.ualberta.ca/education/programs/english-language-school/index.html>
- 宿泊先：St. Joseph's College (<https://www.ualberta.ca/st-josephs/index.html>)

5 海外研修スケジュール [予定]

- 2024年 8月2日(金) 成田空港 発 → カルガリー空港 経由 → エドモントン空港 着
8月5日(月)～26日(月) アルバート大学にて研修
(8月16日(金)～18日(日) ロッキーマウンテン地域ツアーを含む)
8月27日(火) エドモントン空港 発 → カルガリー空港経由で帰国
8月28日(水) 成田空港 着

6 開催形式

- カスタマイズ型（基本的に立教大学生のグループで行動する）
カナダへの出入国時及び滞在中は基本的に団体で行動し、個人の都合による離脱は認めない。

7 募集人数

12～25名

8 参加費総額

80万円台見込（為替相場や航空運賃の変動により増減の可能性はある）

現地プログラム費用：授業料、教材代、宿泊費（寮食事・1日3食）、ロッキーマウンテン地域旅行代金、航空運賃、海外旅行傷害保険が含まれる。

※パスポート取得または更新が必要な場合の申請費用、およびカナダ入国に必要な「ETA(電子渡航認証)」申請費用は別途自己負担となる。

※日本国籍以外の受講生は、国籍によってはカナダの入国ビザ申請が必要になる場合がある(自己負担により別途費用の支払が必要)。現在カナダ大使館では、日本国内からのビザ申請を国外で審査・処理しているため、申請には時間がかかる状況である。ビザが交付されない場合、カナダでの現地研修に参加できなくなる可能性があるため、熟慮の上で参加申込について判断すること。ビザ申請の必要性の有無については、カナダ移民局のウェブサイトを確認すること。

<https://www.ircc.canada.ca/english/visit/visas.asp>

※日本国内の感染症流行の拡大により、現地への渡航制限や滞在中の行動制限が発生するなど、結果的に研修地へ渡航できない可能性がある。その際のキャンセル費用や追加費用は自己負担とする。

9 集合および解散

成田空港集合・成田空港解散

II 「Short-term Study Abroad Program in Economics(CAN)」科目について

1 以下の科目として開講される。

経済学部「Short-term Study Abroad Program in Economics(CAN)」

設置カリキュラム（科目区分）： 専門課程の卒業要件単位

① 2016年度以降入学者（全学科）： 共通選択科目2

② 2010～2015年度入学者

○経済学科： コース選択科目

○会計ファイナンス学科： 自由選択科目

○経済政策学科： 学科選択科目（D 政策関連科目）

開講学期 春学期

単位数 6単位

履修対象学生 経済学部： 学部2～4年（学部1年生及び大学院生は参加不可）

他学部： 学部2～4年（学部1年生及び大学院生は参加不可、
所属学部の他学部履修の規程により履修）

履修上の注意

・修得単位は、当該年度の特別卒業判定の対象とならないので、特別卒業申請予定者は注意すること。

2 履修登録について

(1) 今後のスケジュール

日程	時間	場所	事項・配布物
終了 3/26(火)	10:30～ 11:30	＜対面開催＞ 会場：池袋キャンパス 11号館3階 A301教室	履修ガイダンス 参加申込手続に関する説明
出願受付：日 時： 4/3 (水) 12:00 ～ 4/5 (金) 16:00 提出先： こちらのフォーム より提出してください。 出願書類： 履修希望届 出願理由書 成績証明書（成績参照システムをPDFファイルで提出してください） ※成績参照画面をPDFにする方法は こちら から確認してください。			
4/8 (月)	13:00	経済学部 WEB掲示板	選考結果（履修者）発表・ 履修登録状況画面の更新： 4月9日 (火) 18:00
4/10(水)	6限	X201教室	第1回事前研修
6月上旬	6限	X201教室	旅行代金の案内と振込 現地プログラム費用の案内と 振込

【注意事項】 1) 履修許可者発表後の履修取消はできない。

2) 本プログラムの開講される曜日・時限に別科目の登録を行わないこと。

(2) 「実施」の確定について

4月1日(月)の一次申込締切時点で、履修者が最低催行人数12名を上回っているものの、参加枠に余裕があるため、参加者の追加募集を行う。

(3) 履修者の確定について

- ① 出願書類を提出した者のうち、出願理由書、成績証明書（成績参照システム画面のコピーで可）を総合的に評価して履修者を確定する。
- ② 選考結果発表(一次募集：4月4日(木)、(あれば)二次募集：4月8日(月))の後、教務事務センターが履修登録を行う。所定の日時以降に履修登録状況画面(Web)で正しく登録されていることを確認すること(一次募集：4月7日(日)11:00以降、二次募集：4月9日(火)18:00以降)。やむを得ない事情で研修に参加できない場合も履修登録の取消は一切できない。

3 応募要領

(1) 応募資格

- ① 2024年度春学期に、経済学部または他学部2～4年次に在学する者(大学院生不可)
- ② 海外での学習に意欲のある者
- ③ 事前研修参加が可能な者
- ④ 「Short-term Study Abroad Program in Economics(CAN)」の単位を未修得の者
※**同期に募集をする「SSA (USA)」には、併願できないので注意。**

(2) 出願書類

- ① Short-term Study Abroad Program in Economics(CAN)履修希望届
- ② 出願理由書
- ③ 成績証明書（成績参照システムをPDFファイルで提出してください）
※成績参照画面をPDFにする方法は[こちら](#)から確認してください。

(3) 参加費総額：80万円台見込

- ① 現地プログラム参加費
これには、プログラムの授業料、教材代、宿泊費（寮食事1日3食付）、ロッキー山脈旅行（2泊3日）費用が含まれる。
※現地プログラム参加費は、履修者数と為替相場の変動によって増減の可能性がある。
- ② 航空運賃および海外旅行傷害保険料
- ③ eTA（電子渡航認証）申請料：7カナダドル(2024年3月現在、変動の可能性あり)
カナダに入国する場合、事前にeTAの申請・取得が必要。
※各自申請。詳細は事前研修時に説明する。

(4) 支払方法：銀行振り込み

- ① 現地プログラム費用は、所定の振り込み用紙で期日までに大学指定の業者が指定する銀行口座へ振り込むこと（6月を予定）。
- ② 航空運賃および海外旅行傷害保険料は、所定の期日（6月を予定）までに大学指定の業者がしている銀行口座へ振り込むこと。
※いずれについても、費用振込の案内は事前研修の際に配布する。

(5) 海外研修辞退の違約金

- ① **参加辞退は、原則として認めない。**やむを得ない事情により参加を辞退する場合でも、履修取消は行わない。また、辞退により発生する違約金・手数料等は辞退者が負担する。

(ア) 辞退申し出先：学部事務2課(経済学部担当) 池袋キャンパス12号館4階

(6) 保険

- ① 海外旅行傷害保険（海外研修期間中の死亡・疾病・傷害・損害賠償責任付）は、原則として大学の指定した業者で加入手続きを行う。手続きは大学が一括して行う。
- ② 本プログラムは、学生教育研究災害傷害保険（全員加入済）の対象となる。
[正課・学校行事・学校に届け出た課外活動（いずれも海外を含む）に参加している間の事故による傷害に適用。「学生教育研究災害傷害保険のしおり」参照]

4 「Short-term Study Abroad Program in Economics(CAN)」の成績評価方法・基準について

(1) 成績評価方法・基準

- ① 事前研修の参加状況（10%）
② 海外研修時の成績（50%）
③ ビジネスプロジェクト（プレゼンテーション）（20%）
④ 最終レポート（帰国後に提出する）（20%）

- (2) 成績評価は、春学期科目として通知する。ただし通常の成績発表には間に合わないため、9月23日（月）以降、成績参照システム画面で確認すること。

(3) 成績評価調査について

成績評価調査申請期間については、経済学部WEB掲示板に掲示するので確認すること。

(4) 最終レポートの提出要領

- ① 英文で執筆する。
② テーマは、海外研修時に発表する。
③ 提出期限：2024年9月6日（金）
④ 提出方法：Campus LMS（授業支援システム）経由で提出する。

Ⅲ 奨学金について

本プログラムは立教大学グローバル奨学金および立教大学「校友会成績優秀者留学支援奨学金」の対象となる。申請資格等の詳細については学生部学生課で確認すること。

https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships/SitePages/index.aspx

Ⅳ 研修参加における誓約および了解事項

1. 本プログラムに参加する学生は、「Short-term Study Abroad Program in Economics (CAN) は、学生個人の自発的選択と責任において行なわれるべきものである。」ことを了解し、かつこの趣旨に関して、保証人の同意を得なければならない。

2. 渡航準備から帰国までを含む研修中の一切の行動は、学生個人の責任において行なわなければならない。
3. 渡航期間中、立教大学経済学部への責任に帰することができない事由、または本学および受入機関が管理し得ない状況のもとで発生した事故等により、自己に生じた損害または第三者に与えた損害については自己の責任において損害賠償責任その他の責任を負う。
4. 科目担当者は、本プログラムの成果を上げるためのオリエンテーションおよび助言を随時行ない、相談に応じる。
5. 参加学生は、事前研修、及びカナダにおける海外研修等全てに出席しなければならない。
6. 計画は、実施内容の検討により変更することがある。
7. 参加学生は、大学が包括契約を行う海外旅行傷害保険（死亡・傷害・疾病・損害賠償責任付）に加入する。
8. 事前に内外の情勢によって渡航が危険であると判断された場合は、プログラムの実施を中止する。その場合には履修が取り消しとなる。
9. 本プログラムに参加する際に、身体面・精神面その他において特別な支援が求められる場合、受入教育機関との事前協議が必要となる可能性がある。そのため、特別な支援を必要とする学生は履修希望届の所定の欄に記入し、求められる支援内容に関して申告すること。また科目担当教員に対して、可能な限り早めに事前相談を行うことが望ましい。

V 科目担当および引率教員

大山 利男（経済学部准教授）

VI 問い合わせ先

学部事務2課（経済学部担当） Email: intl-eco@rikkyo.ac.jp

以 上